

遠くまで行ったんだね 中学校ワールドスクール



小学6年生を対象としていたワールドスクールが、中学生向けに初めて行われました。

今年からスタートした「中学校ワールドスクール」は、秋田県の自然に囲まれた環境の中で、普段は経験できない英語教育を通し、英語への興味・関心を高めることが目的です。

授業をすべて英語で行うなど、先進的な教育体制で知られる秋田市の公立大学法人 国際教養大学(AIU)で実施している「イングリッシュ・ビレッジ」に、30人の中学生が参加しました。英語で大学生や留学生と交流したり、英会話レッスン、インタビューやスピーチを行い、プレゼンテーションに向けて英語で資料を作ります。

これまで勉強した英語を使い、表現の工夫をしながらコミュニケーションを取ることで、英語を話すことに自信が持てました。



ワールドスクールに参加した中学生のみんな。国際教養大学は緑がたくさんあります

▲AIUの留学生に英語でインタビューする活動。どこから来て、何を勉強しているのかなど、大学生活について質問します

▼ユーモアに満ちたプレゼンテーションに、ほかの中学生も大笑い。緊張もほぐれました



▲学習の成果を發揮する「プレゼンテーション」。グループで協力しながらイングリッシュ・ビレッジで磨いた英語力を駆使して、課題を発表しました



気持ちよかった!! ちょっとドキドキ 漁師さんの気分になれたよ!

▲鴨川漁港を出て約2.8キロメートル先の鴨川シーワールドの近くまで船で回りました。時折、高い波から水しぶきが上がりみんなビックリ。「家族旅行で行った海とは全然違う迫力」「沖の方まで見えて気持ちよかった」と大満足



▼漁船に乗る合間にかき氷がふるまわれました。近くの製氷所の氷はきめ細やかでおいしい。みんなおかわりしていました



漁師さんの船に乗れるなんてうらやましい



▼イカを一人ずつ、1杯丸ごとさばいて塩辛作りに挑戦。わたを取り出して、身を細かく刻みます。みんなで協力しながら作りました。「イカをさばくなんて初めて。最初はちょっと気持ち悪かったけど、おもしろい」



▲昼食は地元のみなさんが作ってくれたわかめご飯やおかずに加えて、自分で揚げたアジフライと一緒にいただきました



▲自分でさばいたアジにパン粉をつけてフライに。みんな上手に揚げられました



自然まるかじり体験塾

鴨川は海に面しているんだね



農家にホームステイをしながら、農業や漁業体験をしました。

「清丸」です。ライフジャケットを着て、みんな慎重に船に乗り込みます。準備ができたら出発! 港を出ると波に揺られてドキドキの観光で乗ったことがある船

海に面しているんだね 波しぶきの迫力に海の広さを実感 取材した日は、漁業体験を行いました。プログラムは漁業学習と漁船の乗船体験、そして調理実習です。体験ごとにいくつかの班に分かれて行動しました。漁業学習では、千葉県館山町にある漁業事務所の方が、日本の漁業について漁の種類や捕れる魚の種類・漁獲量などを説明してくれました。港に出ると、いよいよ漁船体験。乗せてもらう船は、普段はカツオやサバ、キンメダイなどの漁に出ている「清丸」です。ライフジャケットを着て、みんな慎重に船に乗り込みます。準備ができたら出発! 港を出ると波に揺られてドキドキの観光で乗ったことがある船

自分ですばい魚は格別においしい! 漁船体験のあとは、鴨川市のふれあいセンターに移動。地元のみなさんの指導のもと、イカの塩辛やアジフライ作りを体験しました。ぬるぬるするイカを何とか切って、わたと一緒に和えたり、アジの身を骨に沿ってはがしたり、夢中で調理体験に取り組みました。イカの塩辛は瓶に詰めておみやげに。自分で揚げたアジフライは、地元のみなさんが用意してくれた昼食の

とはだいぶ様子が違います。「こんなに波の大きい海は初めて」波しぶきがかったビックリ「ジェットコースターみたい」と、間近で触れた海の姿に迫力を感じていました。 また、農業体験では「みんなで竹を割って、流しうめんをしたのが楽しかった」「コンバインに乗せてもらえてよかった」「自分で野菜を収穫できたのがうれしい」と、楽しい時間を過ごしました。

「違う学校の子と同じ班になったけど、すぐ友達になれた」「鴨川の子とも仲良くなった」と、新しい友達もたくさんできました。自然の中で、普段はできない体験をした3日間は、みんなを大きく成長させてくれました。

「皿に加えて、みんなと一緒にいただきます。」「魚をさばくのがおもしろかった」「自分でさばいて揚げたアジフライはおいしい」と、みんなとてもおいしそうにほおばっていました。



自然の中で汗を流すのって気持ちいい!

▲近くの竹林から材料となる竹を調達。自分で竹を加工して流しうめん用の道具を造りました。竹を運んだり、なたで切ったり、みんなで力を合わせて作りました



▲農作物を収穫する時に使う、コンバインに乗車体験。農家の方に教わりながら、畑の中でコンバインの乗り心地を体験しました



新しい発見がいつばい! いろいろな体験、

夏休みには、普段と違う体験をしてもらいたい。区の交流都市である千葉県鴨川市、秋田県秋田市でそれぞれ「自然まるかじり体験塾」「中学校ワールドスクール」を開催しました。多くの小・中学生が参加した、イベントの様子を紹介します。

防災部活動レポート



9月1日 防災部「防災宣言」 ▲「防災ジュニアリーダーとして成長していきます」と意気込みを伝えました 9月1日の防災の日、「中学校防災部釜石市等被災地訪問報告会・防災講演会」が開催されました。8月1日・2日の被災地訪問の報告とともに、今後の活動指針となる「防災宣言」が行われました。自分たちができることとして、「イメージ力を高めること」「地域の防災環境を知ること」「情報発信をしていくこと」「助けられる人から助ける人になること」と、力強い言葉でこれからの活躍を誓いました。